

帯広市図書館からこんなことを発信しています。

その105 第69回 読書週間事業



第69回 読書週間事業 10/27~11/9

いつだって、読書日和

<p>11月1日(日)10:00~15:00</p> <p>秋の図書交換会 帯広図書館友の会主催 本の持ち寄り同数交換会 絵本や小説がたくさんあります。</p>	<p>11月3日(火)11:00~11:40</p> <p>スペシャルおはなし会と むかしあそび体験 帯広図書館友の会おひさま ご家族どうぞ!!!</p>	<p>11月7日(土)10:15~11:45</p> <p>まわしよみ新聞 みんなで気になった記事を共有して 1枚の新聞をつくります。 新聞はこちらで用意します。</p>
<p>11月7日(土)14:00~16:00</p> <p>ビブリオバトル 話題の知的書評合戦! チャンプ本に輝くのはどの本か? 発表参加者募集中</p>	<p>11月8日(日)11:00~11:50</p> <p>大人向けおはなし会 絵本と一緒に楽しみましょ♪ 絵本ギャラリー【宇宙船みみ】の 松嶋さんによるおはなし会です。</p>	<p>11月8日(日)14:00~15:15</p> <p>「三人の騎士」上映会 こども向け映画「三人の騎士」を 上映します。ドナルドダックが 大活躍するディズニー映画です。</p>

どの事業も、場所は1階多目的視聴覚室 参加無料、当日受付です。
ただし、ビブリオバトルの発表参加を希望する方は、事前にご連絡ください。
くわしい内容は図書館ホームページ、館内にあるチラシをご覧ください。



お問い合わせ
帯広市図書館 (電話22-4700)

今月の特集

- ★帯広市図書館から、こんなことを発信しています。
【第69回 読書週間事業】
- ★テーマ別オススメ資料
【知られざるイキモノの世界】
【子どもたちの未来】
- ★図書館をもっと身近に暮らしのなかに
【市民文藝入選者発表】



CITY
LIBRARY

2015.11 vol.107



帯広市図書館

よむ☆トショ

テーマ別に図書館のオススメ資料をご紹介します!



あなたが知らないイキモノの世界

季節は秋から冬に移り変わり、初雪の便りも聞かれるようになりました。図書館では、読書週間をはじめ多くの方がたくさんの本との出会いを満喫しているようです。
15日(日)、帯広図書館友の会との共催により、講演会「図書館が人をむすび、地域をつくる」を開催します。慶応義塾大学の太田剛氏を講師に全国の図書館の特色ある取組の紹介を交えながら、図書館と地域の関係を考えます。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

11月のカレンダー
色のついている日は休館です。

可愛かったり、奇妙だったり。普段あまり目にしないちょっと変わった生き物や、身近にいるけれどじっくりとは目にも留めない生き物たちの本を集めました。秋の夜長、ペットとは一味違うイキモノたちの不思議な世界に、そーっと足を踏み入れてみませんか? どの本も写真がたっぷり細かな部分までじっくり観察できます。知らない世界に驚きの内容ばかりです。

BOOK 『カタツムリが食べる音』 エリザベス・トーヴァ・ベイラー;著

高見浩;訳 飛鳥新社 2階一般 請求記号(484.6 ペ)

突然難病に侵された著者が、1匹のカタツムリを枕元で飼い始めます。徐々に愛情が芽生え、共に生きる喜びを感じ始めます。ほんの小さな生き物でも、私たちの慰めになり得ること、真摯に観察することで世界が広がる素晴らしさを教えてください。

BOOK 『きらめく甲虫』 丸山宗利;著

幻冬舎 2階一般 請求記号(486.6 マ)

わぁキレイな宝石! でもよく見ると、足が生えている...? コガネムシ、オサムシ、タマムシ、ゾウムシ、そしてカミキリムシ。色も、模様も、形も多種多様。共通しているのは、とにかくキラキラと美しいこと。自然が創り出した美の極致をご堪能ください。

BOOK 『深海 鯨が誘うもうひとつの世界』 藤原義弘;監修/写真 などのひろみ;構成/文 山と溪谷社 2階一般 請求記号(481.74 フ)

深海、それは暗く冷たい世界。そんな深海にも、たくさんの生物たちが懸命に生きている! 深海生物研究の過程で撮影された膨大な写真から、選りすぐりの奇妙な生物たちをご紹介します。水族館でもなかなか見られない深海のディープな一面を、覗いてみませんか?

BOOK 『カラスの教科書』 松原始;著

雷鳥社 2階一般 請求記号(488.99 マ)

真っ黒でゴミを漁る嫌われ者な鳥、カラス。とっても身近な鳥なのに、その生態はよく知らない...。そんな謎めいたカラスについて少しでも知りたいと思った方にお薦めの本。カラス愛に満ち溢れているこの本を読めば、ちょっぴり見る目が変わるかも!?

11月22日は語呂合わせで【いい夫婦の日】です。ふたりの時間を大切に、より深く仲よくできる秘訣を伝授する本を紹介します。縁あって結ばれたふたり、末永く寄り添ってください。

◆◆◆ いい夫婦の日 ◆◆◆



BOOK 『やっぱり夫婦!』 斎藤茂太;著

新潮社 2階一般(367.3 サ)

心の安らぎコンサルタント、モタ先生が示す夫婦の幸セルール。普段は空気のようにあたりまえの存在の妻・夫。高齢期に差し掛かり入院などでいなくなって初めて存在の大きさに気付く、ということがないように日々の感謝の伝え方を教えてください。

BOOK 『ふたりの子育てルール』 治部れんげ;著

PHP研究所 2階一般 請求記号(367.3 ジ)

共働き夫婦が楽しく子育てできる方法が満載です。旦那さんが喜んで家事をする理由とは? 仕事と育児を両立させた先に待ち受けていた大きな満足感とは? 働き盛りのご夫婦にこそ読んでほしい、どちらも無理しないハッピーシステム。

BOOK 『夫婦で老後を考えたら最初に読む本』

自由国民社 2階一般 請求記号(367.7 フ)

老後の生活設計に不安を感じている割合はどの世代でも高く、老後・お金・健康の順に関心の高さがうかがえます。この本では、マネープランを中心にわかりやすく解説しています。具体的な数字が見えるので、漠然とした不安が薄らぎ話し合いの手助けになります。

BOOK 『共働きファミリーの仕事と子育て両立バイブル』

日経BP社 2階一般 請求記号(366.38 ト)

子どもの妊娠時期から小学生時期までをカバーできる1冊。具体的なノウハウと専門家のアドバイスエッセイが「できる」を後押ししてくれます。マンガもあり、不安や戸惑いをわかりやすく吹き飛ばしてくれます。赤ちゃんを授かったら読みたい1冊です。

子どもたちの未来

戦争もなく、経済的に豊かなはずなのに、子どもの相対的貧困率が先進国の最低レベルという日本。未来を担う子どもたちが夢を持って成長できる土台が揺らいでいるようです。そこで、子どもの未来を考える本を集めてみました。

BOOK

『子供たちの時間』 橋口譲二;著

小学館 2階一般 請求記号(748 ハ)

日本の各地で暮らす105人の小学6年生のポルノグラフィー。写真家は、そこに親ですら侵してはいけない、まぎれもないひとつの自我を持った「個」の存在を感じます。めいっばい存在感をあらわす子どもたちの姿に、現代の子どもたちが重なります。

BOOK

『チャイルド・ブア 社会を蝕む子どもの貧困』 新井直之;著

TOブックス 2階一般 請求記号(369.4 ア)

2012年10月にNHK総合で放送した番組を書籍化。教員志望の学生ボランティアによる支援が特徴の「NPO法人さいたまユースサポートネット」取材したものです。貧困の現場を知る若者が、教育現場に関わっていくことに未来を感じあたたかくなります。

BOOK

『どうか忘れないでください、子どものことを』 佐々木正美;著

ポプラ社 2階一般 請求記号(379.9 サ)

「子どもの喜ぶ顔をみることを親の喜びに」することができたら、子どもと関わることがずっと楽になりそうです。乳幼児期の子どもとの接し方を中心としたメッセージですが、乳幼児期を過ぎた子どもを持つ親・祖父母世代にもおすすめです。

BOOK

『未来のだるまちゃんへ』 かこさとし;著

文藝春秋 2階一般 請求記号(726.60 カ)

「生きることは、本当は、喜びです。...だから僕は、子どもたちには生きることをうんと喜んでほしい。」半世紀以上、日本の子どもたちに親しまれてきた絵本『だるまちゃん』シリーズの作者の子どもたちへの思いが詰まった1冊。

BOOK 『「人生相談」孫は来てよし、帰ってよし』 大日向雅美;著 東京堂出版 2階一般 請求記号(367.3 オ)

読売新聞の人生相談に寄せられた孫をめぐる悲喜こもごもから家族を考えます。祖父母のための心得として夫婦で読んでみましょう。現代の子育てに「祖父母力」は欠かせない時代だからこそ、子ども一家とのつきあいを深めつつ、ご夫婦の絆も強めましょう。

BOOK 『産後がはじまった!』 渡辺大地;著 青柳ちか;漫画メディアファクトリー 2階一般 請求記号(367.3 ワ)

31歳2児のパパが妻に密着してわかった「産後」の真実。2人目の妊娠発覚、浮かれるパパ、イクメンとして自信もあったのですが...。思わぬママの本音炸裂に一念発起、産前産後サポート会社を立ち上げます。産後の壁をコミックエッセイでわかりやすく紹介。

